

アルネビルへ「災害時孤立地区地域防災拠点整備事業」を支援

県の新規事業であり、広域に及ぶ大規模災害時に孤立する地域の住民を受け入れる避難施設の整備事業です。県南と県北にそれぞれ一箇所設ける計画となっており、県北エリアでは、津山市がまちづくり交付金事業で整備した「アルネ上層階駐車場」の地域防災施設を有効活用します。アルネへの「新しい支援になるのではないか」との批判も出されましたが、賛成多数で事業導入が決定されました。

「岡山県後期高齢者医療広域連合」の設置に同意

国の医療制度改革に伴い平成二十年四月から現行の老人保健制度に替わり「後期高齢者医療制度」が発足します。これは新しい保険制度で、七十五歳以上の高齢者の方は現在加入している国保などの健康保険から新保険制度へ移行することになります。また、運営は県下の全市町村が参加して設置する広域連合が行うことになっており、この広域連合を設置することについて議会として賛成多数で同意しました。

「旧おかやま社会保険センター津山」約一億五千六百万円で契約

市内山北にある、旧「おかやま社会保険センター津山」の土地および建物を、津山市が独立行政法人年金・健康保険福祉施設整理機構から取得することを承認しました。当該物件が公売に付されたことから、公共施設としての有効な利活用が見込まれ、将来にわたって必要な財産と考えて、津山市が一般競争入札によって落札したものです。その取得金額は、土地が一億五千五百万円、建物が約一億百万円です。「高すぎる買い物・社会保険センターと同様な活用をするものでもなく、目的が無いのに購入するのはおかしい」などの意見も出されましたが、「具体的な活用方法を早急に提出する」ことなどを要望し、多数決で購入を決定しました。

十二月議会の日程

- 十一月二十七日（月）
開会・議案上程
- 十二月四日（月）～八日（金）
一般質問と議案質疑
委員会付託
- 十一月（月）・十二月（火）
各常任委員会
- 十三日（水）・十四日（木）
各特別委員会
- 二十日（水）
決算議案委員長報告
委員長報告
採決・閉会

他市町からの視察

- 九月二十七日（水） 十四名
島根県雲南市
- 十月四日（水） 八名
石川県野々市町
- 十月五日（木） 七名
滋賀県近江八幡市
- 十月十九日（木） 十名
北海道伊達市
- 十月二十五日（水）
愛知県犬山市 八名
- 十月二十六日（木）
栃木県那須塩原市 八名

市政に対する一般質問



十二月議会では、四日から八日までの五日間で行われ、三十人の議員が質問をしました。次ページより紹介しますが、原稿は質問をした議員が要旨をまとめ、写真については登壇して質問を行っているところです。